

平成30年度 サニー・サイト事業報告書

『就労継続支援B型・生活介護事業』

平成30年4月1日～平成31年3月31日

文責：管理者 松本 三貴

1) 利用者受け入れ状況等

①利用者の新規受け入れ：無し

②利用者契約解除：平成30年 4月 7日付 男性利用者1名 (就労継続A型へ移籍)

平成30年 8月17日付 女性利用者1名 (体調不良のため在宅へ)

2) 利用者支援の具体的なあり方

『共通』

1. 利用者の希望に添った個別支援計画を作成、必要に応じてモニタリングし、支援を行った。
2. 家族、グループホーム支援員、他事業所支援員、医師、看護職員と連携を密にし体調管理を行った。
3. 自主製品製造（クッキー）、請負作業、エコロジー活動（アルミ缶回収整理）、創作活動（さをり織り）等、希望と体調に合った作業を選択し、取り組んだ。
4. 集団生活の中で、自主性・協調性・社会性を育めるよう支援を行った。
5. 音楽療法は、木曜日と土曜日のほぼ毎月1回のペースで、取り組み、参加者は楽しみにしている。

『就労継続支援B型』

1. クッキーの売り上げ

「クリスマス： 831,800円」 ↑ (平成29年度 711,200円)

「バレンタイン： 331,700円」 ↑ (平成29年度 286,800円)

※モンキーばななと合同でクッキー注文販売の取り組みを実施した。

1) バザー	594,152円	↑	平成29年度	453,556円
2) サニー・サイト直売	496,940円	↓	平成29年度	515,380円
3) 支援学校販売	156,330円	↑	平成29年度	170,860円
4) パッセ ①②③合計	110,545円	↑	平成29年度	70,058円
①ぎやらりいみなみかぜ	28,412円			
②森のキッチン	24,511円			
③イオンモール堺鉄砲町	23,360円			
④市庁舎バザー：その他	34,262円			

※第8回堺市授産製品コンクールにて「チュール・オ・アマンド」が「堺市長賞」を受賞した為、販路拡大②③

5) ファミリーマート ①②合計	94,146円	↑	平成29年度	30,498円
①堺一条通店	53,958円			
②堺堀上町店	40,188円			

※食品検査（成分分析、日持ち検査）を受けた結果、②店の販売が出来るようになった。

6) 美樹の園	244,000円	↓	平成29年度	256,000円
7) モンキーばなな	176,508円	↑	平成29年度	153,670円
授産会計(共通)売上げ 合計	3,623,264円		平成29年度	3,385,987円

※クッキー販売と下請け作業を合わせた合計金額

工賃の平均 9,037円 (29年度 8,968円←×7,855円)
 ※平成30年度の工賃金額は、工賃倍増計画3か年目標金額 9,416円

2. 下請け作業

1) ポケットフーズ	86,128円	平成29年度	87,364円
2) 泉州パック	81,195円	平成29年度	77,228円
3) (有)フジマサ	132,590円	平成29年度	93,150円
4) ヤマト商工	70,224円	平成29年度	60,010円
5) リブウエル	245,506円	平成29年度	229,812円
6) 空き缶換金	112,319円	平成29年度	97,089円
7) さをり	78,050円	平成29年度	93,420円
8) クロス	0円	平成29年度	16,680円
9) モンキーばなな委託(線香) 3,	500円	平成29年度	2,200円
10) 授産活動支援センター紹介「ザ・チャンス7」「ぐらん・じゅ」「ザ・チャンス8」			
計	60,780円		
11) その他：インクカートリッジ、山本紙業	16,952円	平成29年度	2,452円

『生活介護』

1. 看護職員と柔道整復師の指導の下、二次障害防止に努め、安全への配慮と共に健康活動を行った。
 口腔ケアは毎週木曜日に行っている。
 機能訓練指導員を雇用し、毎週水曜日のリハビリが定着した。
2. レクリエーションや外出訓練、季節行事に参加した。

3) 利用者支援の具体的内容

『共通』

1. 日課(月～金) 1日の流れ

09:30～09:45	朝礼・ラジオ体操・体調報告・各班作業予定発表
09:45～11:00	作業
11:00～11:10	休憩
11:00～12:00	作業
12:00～13:00	昼食(各自で準備。希望者は宅配弁当を利用)・休憩
13:00～13:05	福祉レクダンス・ラジオ体操
13:05～14:30	作業
14:30～14:40	休憩
14:40～15:30	*クッキー作業は定時休憩ないため、必要時、水分補給休憩
15:30～16:00	掃除・帰宅準備
16:00～	終礼・帰宅 *金曜日・・・14:30 終礼・帰宅

2. 週間

木曜日 口腔ケア(対象者：希望者のみ) 協力医療機関：おのえ歯科
 水曜日 機能訓練指導員によるリハビリ(対象者：生活介護利用者)
 クッキー配達 毎週実施：「美樹の園」、隔週実施：(受注時実施)「モンキーばなな」、
 『パッセ関係』：「ぎやらりいみなみかぜ」「森のキッチン」「イオンモール堺鉄砲町」、

『ファミリーマート』:「堺一条通店」「堺堀上町店」

不定期:『授産活動支援センターからの紹介先:「ザ・チャンス7」「ぐらん・じゅ」「ザ・チャンス8」』
「メゾン・ド・イリゼ」

3. 月間

販売訓練 支援学校4校に8、12月を除く毎月1回、出身利用者中心に参加した。

年5回、希望者が交代で中区役所での自主製品販売を行った。

広報 担当者による「こんにちはサニー・サイトです」の発行と深井清水町への配布を実施。

ミーティング 利用者の希望や意見を発表できる事を目標に必要な時に職員から提案し実施した。

4. 年間行事

《外出訓練》

・平成30年	4月21日(土)	春のプラザ祭り	利用者12名	職員5名
・平成30年	4月30日(祝月)	ソフィア堺プラネタリウム	利用者13名	職員5名
・平成30年	7月16日(祝月)	アートプロジェクト	利用者9名	職員5名
・平成30年	10月11日(木)	プラザアートフェスティバル	利用者11名	職員4名
・平成30年	10月20日(土)	ピュアハート心の歌コンサート	利用者11名	職員4名
・平成30年	10月27日(土)	さかいボランティア・市民活動フェスティバル	利用者7名	職員5名
・平成30年	12月24日(祝月)	クリスマスコンサート(浜寺教会)	利用者15名	職員5名
・平成31年	1月25日(木)	仕事展 つつじ	利用者16名	職員8名
・平成31年	2月8日(木)	小学校6年卒業音楽会	利用者5名	職員2名
・平成31年	2月11日(祝月)	ストックホルム展見学	利用者16名	職員6名

《販売訓練》

・泉北カトリック教会 年6回(奇数月)

・ナカ・ナカマネットワーク 年3回(5月 11月 2月)

・高齢者施設:ハートフルサンク、やすらぎの園、中区区役所(不定期)

・平成30年	5月13日(日)	深井西地域ファミリーフェスティバル		職員2名
・平成30年	6月3日(日)	ハートフェアバザー	利用者10名	職員4名
・平成30年	6月6日(土)	紬あけぼのバザー	利用者4名	職員2名
・平成30年	7月26日(木)	市庁舎販売	利用者1名	職員1名

(←24日(火)~27日(金):4日間開催内)

・平成30年	10月28日(日)	健康福祉短期大学祭販売		職員2名
・平成30年	11月3日(土)	○-1グランプリ		職員2名
・平成30年	11月4日(日)	中区スマイル食フェス in 宮園		職員2名
・平成30年	11月10日(土)	矯正展	利用者1名	職員2名
・平成30年	12月11日(火)~14日(金)	市庁舎販売 パッセネットワーク委託販売		
・平成31年	3月3日(日)	サンスクエアフェスティバル		職員2名

《社会見学》

・平成30年 6月22日(金) 日帰り旅行(関空見学プラン) 利用者20名 職員12名

《季節行事》

・平成30年	4月4日(水)	水賀池まわり花見散歩	利用者7名	職員5名
・平成30年	5月17日(木)	家族会主催バーベキュー大会	利用者17名	職員9名
・平成30年	7月21日(土)	福祉盆踊り大会(堺支援学校)	中止により不参加となった。	
・平成30年	8月1日(水)	PL花火観賞(はなのこみち屋上)	利用者11名	職員5名
・平成30年	11月3日(祝土)	スポーツ・レクリエーション大会	利用者9名	職員5名

- ・平成30年 11月23日(祝) 福祉フェスティバル 職員5名(利用者は移動支援を利用して参加)
 - ・平成31年 1月4日(金) 初詣 利用者13名 職員4名
- 《調理訓練》
- ・平成30年 5月4日(祝金) 野菜たっぷり焼きそば(モンキーばなな合同) 利用者16名 職員7名
 - ・平成30年 9月24日(祝金) カレーライス 利用者13名 職員4名
 - ・平成30年12月28日(金) 寄せ鍋 利用者20名 職員8名
 - ・平成31年 3月21日(祝木) お好み焼き おにぎり」 利用者10名 職員4名
- 《創作活動》
- ・平成30年 5月3日(祝木) プラ板キーホルダー作り(モンキーばなな合同) 利用者14名 職員6名
 - ・平成30年 8月10日(金) うちわ作り 利用者16名 職員5名
 - ・平成30年 9月17日(祝月) ハーバリウム作り 利用者11名 職員4名
 - ・平成31年 1月4日(金) カレンダー作り 利用者17名 職員5名

5. サービス提供日

- ・月曜日～金曜日。

全員が対象ではなかったがニーズに応え、祝日開所。クッキー製造の為、12月1日、12月8日開所した。

- ・休所日
 - ①土曜、日曜(不定期に行われる外出及び販売訓練等は除く)
 - ②平成30年 8月13日(月)・14日(火)の平日(2日間)・・・盆休み
 - ③ 9月4日(火) 暴雨風警報が発令された為、休み
 - ④12月31日(月)～1月3日(木)(4日間)・・・年末年始休み
- ・開所日数：269日 延べ 4,203名利用(前年4,859名)
一日(平均)15.51名の利用(前年18.13名)

6. 利用者の健康管理

- ・家族・グループホーム支援員と連携し、毎朝起床後の検温と作業開始前の体調チェック実施。
- ・毎月、第1木曜日に看護職員による体重・体脂肪等測定、バイタルチェックを実施。
- ・毎週、木曜日の朝礼後、看護職員から健康についての話しを聞く時間を設けた。(健康ノート記録)
- ・平成30年 10月18日(木) 「口腔保健集団指導」 利用者18名職員6名で受けた。
- ・健康診断を①日野クリニック(40歳未満対象者)②耳原総合病院(40歳以上対象者)で5回に分けて実施。
 - ① 平成30年 7月3日(3名)・4日(4名)・5日(3名)
 - ② 平成30年 7月11日(6名)・12日(6名)
- ・変化があった時、家族と情報交換を行い、利用者の健康状態や身体状況を把握し観察を行った。
- ・インフルエンザ予防接種を平成30年11月12日実施。(希望者のみ、自己負担にて13名接種) 当事業所に太田医院(平成30年11月より協力医師として毎月1回訪問)に来て頂いた。インフルエンザワクチン接種をしたものの、1月下旬より職員含め合計4名罹患した。閉所には至らず。3月に2名罹患者が出たが、閉所には至らず。
- ・毎朝、感染予防のため、キセキクリーンによる施設内手すりの消毒と空中散布を実施。
- ・毎月1回の協力医の訪問時に、当事業所の看護師が必要な具体的アドバイスを受け、全職員への周知を行い、感染予防を徹底した。

7. 通所支援

- ・自力通所が困難な利用者について、送迎サービスを実施。
- ・送迎車2～3台(利用者の通所状況に変動あり)を使用して、常勤職員2～3名で実施。

・月平均利用者：14.6名

8. 生産活動

平均利用者工賃：利用者23名分→月額8,162円（賞与込平成29年度実績：月額8,092円
（生活介護、就労継続支援B型あわせた平均 ↑）

平成30年度支払い総額 2,277,304円

平成29年度実績： 2,370,839円

（⇒支払う利用者の人数が減ったために総額が前年度より少なくなった）

※就労継続支援B型利用者の中で、固定曜日で週2回通所者1名、固定曜日で週3回通所者2名、主治医より通所時間（半日）と週3回程度の通所が望ましいとアドバイスを受けている利用者1名の通所率が就労継続支援B型全体を下げてしまうために、工賃月平均金額10,000円を超えるのが厳しい状況である。

4) 職員について

1. 採用及び退職等

- ① 採用： 0名
- ② 退職： 男性非常勤職員 1名（平成30年 9月30日付）
女性非常勤職員 1名（平成31年 3月31日付）
- ③ 専門資格状況：職員11名中（介護福祉士：5名・准看護師：1名・柔道整復師：1名）

2. 職員研修の現地状況<< 専門性豊かな職員集団を目指して!! >>

利用者への理解を深め、適切な支援等が提供できるように、職員の専門性向上を図るため、常に学ぶ姿勢を持ち、積極的に研修に参加。

- | | | |
|--------------------|-------------------------------|--------|
| 1. 平成30年 4月19日（木） | 第24回バリアフリー展 | 見学（1名） |
| 2. 平成30年 4月23日（月） | 「認知症研修」 | （1名） |
| 3. 平成30年 4月23日（月） | 「工賃向上ミーティング」 | （1名） |
| 4. 平成30年 5月30日（水） | 法人全体研修 | （8名） |
| 5. 平成30年 6月 5日（火） | 「食中毒の予防について」 | （1名） |
| 6. 平成30年 6月 7日（木） | 「南海トラフ地震へ備え、施設職員として何が必要かを考える」 | （1名） |
| 7. 平成30年 6月10日（日） | 「ゆびきたす倶楽部 3」 | （2名） |
| 8. 平成30年 6月14日（木） | 指定事業者・施設集団指導 | （1名） |
| 9. 平成30年 6月26日（火） | 「堺市難病患者支援センター勉強会」 | （1名） |
| 10. 平成30年 6月27日（水） | 法人全体研修「3法人事業所見学、交流」 | （7名） |
| 11. 平成30年 7月14日（土） | 「食品衛生の基礎」 | （2名） |
| 12. 平成30年 8月24日（金） | 「センスの良い防災マニュアル作成講座」 | （1名） |
| 13. 平成30年 8月 8日（水） | 「保健師・看護師研修」 | （1名） |
| 14. 平成30年 8月29日（水） | 法人全体研修 「虐待防止研修」 | （8名） |
| 15. 平成30年 9月 2日（日） | 「ダウン症成人期の支援を考える」 | （1名） |
| 16. 平成30年 9月10日（月） | 「これがカイゴエンターテイメントだ！」 | （1名） |
| 17. 平成30年 9月26日（水） | 法人全体研修「防災について」 | （8名） |
| 18. 平成30年 9月28日（金） | 「地域移行啓発研修 人生をあきらめないで」 | （1名） |
| 19. 平成30年10月12日（金） | 「大規模災害時の障害者の避難と地域生活の継続」 | （1名） |
| 20. 平成30年10月12日（金） | 「障害とアートの前に伝えたいこと」 | （1名） |
| 21. 平成30年10月24日（水） | 法人全体会議「身体障害者について」 | （5名） |

22.	平成30年10月26日(金)	サービス管理責任者研修	(1名)
23.	平成30年11月13日(火)	「気持ちに寄り添う支援」	(1名)
24.	平成30年11月27日(火)	中区ボランティア講座	(1名)
25.	平成30年11月28日(水)	法人全体研修「中途障害について」	(7名)
26.	平成30年12月11日(火)12日(水)	サービス管理責任者研修	(1名)
27.	平成30年12月26日(水)	法人全体研修「うつ病について」	(6名)
28.	平成31年1月25日(金)	法人全体研修「対人援助職としての基本」	(7名)
29.	平成31年2月3日(日)	若年性認知症	(1名)
30.	平成31年2月22日(金)	「ほんまにええの?その対応」	(1名)
31.	平成31年2月27日(水)	法人全体会議「発達障害について」	(5名)
32.	平成31年3月4日(月)	「3秒で心をつかむ キャッチコピーの作り方セミナー」	(1名)
33.	平成31年3月27日(水)	法人全体研修「防災について」	(8名)

合計延べ 94名参加

5) 地域交流

1. 学校見学・実習生受け入れ

- ・平成30年 6月27日(水)～28日(木) 体験実習1名「ぼぼろスクエア：自立訓練事業所」
- ・平成30年 8月27日(月)～30日(木) 職場体験1名「大阪バイオメディカル専門学校」
- ・平成31年 1月22日(火) 深井小学校3年生3クラスと先生方

2. 地域学校実習生受け入れ

- ・平成30年 8月6日(月)～7日(火) 2日間 泉北高等支援学校から実習生1名
- ・平成30年 8月23日(木) 1日間 泉北高等支援学校から実習生1名
- ・平成30年10月23日(火)～24日(水) 2日間 泉北高等支援学校から実習生1名
- ・平成31年 1月31日(木)～2月1日(金) 2日間 深井中央中学2年生1名

3. その他見学・実習受け入れ

- ・平成30年 6月7日(木) 障友会ともに相談支援員1名と利用希望者女性1名と母親の3名見学
- ・平成30年 6月21日(木) ぼぼろスクエア通所者1名と母親の2名 見学
- ・平成30年 6月12日(火) ぼぼろスクエア通所者1名と両親の3名 見学 →2日間体験実習実施
- ・平成30年 6月27日(水) 泉北高等支援学校3年生の母親1名 見学
- ・平成30年 9月11日(月) 就労移行支援事業所「いおり」職員2名見学
- ・平成30年10月19日(金) 中区障害者基幹相談支援センター職員2名見学
- ・平成30年10月25日(木) 上神谷支援学校保護者8名見学
- ・平成30年10月29日(月) 西浦支援学校 先生1名見学

4. 広報活動

- ・法人機関紙「ばなの木」を年4回発行するため、編集と発送準備に関わった。各事業所の現状、家族のおもいなどを多くの方に発信し理解と協力を求めた。
- ・活動の認知と障がい者への理解を深めるきっかけとなるよう、毎月「こんにちはサニー・サイトです」の発行と深井清水町への配布を継続した。3月で通算123号となった。(継続10年4ヶ月) 寄せられた感想や聞き取った住民の声を事業所や法人内に反映させながら、結びつきを深めてきた。

- ・法人のホームページを活用し、事業所の事業報告書等の閲覧も行い、法人経営の透明化に努めた。
- ・中区の作業所交流会に担当者が毎回出席し、利用者と共に「ナカ・ナカマネットワーク」販売に、(3回)参加した。
- ・引き続き深井清水町自治会へ入会し、役員へ「ばななの木」を届け、地域清掃を一緒に行った。

5. ボランティアの受け入れ

【受け入れ状況】

- ・毎月3～4日程度、作業ボランティアとして3名。
- ・基本、毎月1回の木曜日、土曜日に音楽療法の講師として、有償ボランティア2名の受け入れ。

5) 防災・避難訓練の実施

- ・アルソック担当者により定期的に消火設備・避難経路の点検を受けた。
- ・平成30年9月5日大阪880万人訓練は、台風21号により府内各地域に被害が発生していた為、中止
→防災アプリを使ってクイズ形式で防災の勉強に取り換えた。利用者 18名 職員 7名
- ・平成31年 2月26日(火)防災の勉強会を地域のボランティア1名の方と一緒に実施 利用者15名 職員8名

6) 事故防止対策・対応

【事故発生状況： 3件】

- ① 利用者の送迎に関するもの : 1件 (利用者の迎えルート間違え、迎え忘れ)
- ② 金銭関係 : 1件 (利用者への返金確認不足)
- ③ 物損 : 1件 (ボールに送迎車を接触させてしまい、修理金額合計295,294円の損害発生)
- ・事故が発生した時、連携しながら対応し、関わりのある職員がすぐに報告書を作成し、職員会議で原因を集団で検討し、起きてしまったことを真摯に受け止め、全職員が再発防止策を共有した。
⇒会議のほか、日々の朝礼時や日誌の記録で、勤務日以外で起きた事も、全職員が共有できるように事故に繋がらないように注意をしてきた。事故が起きた場合は、速やかに全職員間で事故内容を周知し、被害拡大にならないように努めてきた。
- ・避けられる事故をなくすため、職員のスキルアップと常に“気づき”ができるような意識改革の徹底が課題である。

【ひやりはっと： 15件】

- ①利用者のけが(掃除中に指を踏まれた、利用者の座っている椅子にひっかいた): 2件
- ②服薬忘れ(ご家族に確認して臨時服薬を服用し、夕食後服薬の時間調整をして頂いた): 1件
- ③授産活動請求ミス(請求閉め日のまちがい、請求忘れ): 2件
- ④金銭関係(利用者への返金ミス、工賃手当付け忘れ): 2件
- ⑤下請け作業仕上げ不十分(商品の貼りつけが弱い): 1件
- ⑥運転職員の居眠り(送迎利用者から運転職員の居眠りを指摘あり、病院受診に繋がった): 1件
- ⑦送迎車のUターン注意(近所の方から、改めて欲しいと連絡を受けた): 1件
- ⑧送迎車の利用者確認ミス: 1件
- ⑨弁当発注ミス: 1件
- ⑩利用者がクッキー室からクッキーを支払いを済まさずに持って帰ろうとした: 1件
- ⑪利用者が歯ブラシ置き棚を倒す: 1件

⑫利用者が職員の注意を振り払い、職員を叩く：1件

・事故防止のため、ひやりはっと発生時に報告書をまとめ、早急に全職員に周知徹底し、事故発生を未然に防止した。

7) 苦情解決処理状況

- ・2月19日(火) バレンタインクッキーセットのクッキー賞味期限切れのクッキーが入っていたと一報あり。
→一報入った後、すぐに原因究明し、連絡先へ謝罪。原因は、印字ミスである事の説明と、お詫びに伺った。

8) 成年後見人制度及び地域権利擁護事業

- ・後見保佐人 : 1名利用継続中 (男性68歳)
- ・後見人 : 1名利用継続中 (男性39歳)

9) 他団体との交流、連携

①家族会、家族・支援員との連携について

- ・家族会担当者を設け、家族会からの貴重な意見は真摯に受けとめ、出された要望について可能な限り対応した。
3月28日、恒例になった自力通所者への表彰式の後、家族会と職員の懇談会を開催し、御家族9名とサニー・サイト職員4名、はなのこみち管理者が出席する。初めて顔を合わす家族もあり、家族間のつながりを深めるきっかけを継続している。
- ・日常的には、電話、連絡ノートを活用して事業所や自宅での様子や普段と違ったことなどを個別に情報交換し、家族・支援員と連携しながら日々の支援を行った。
- ・利用者の加齢に伴い、健康面で、とりわけグループホーム支援員との連携を密に行った。